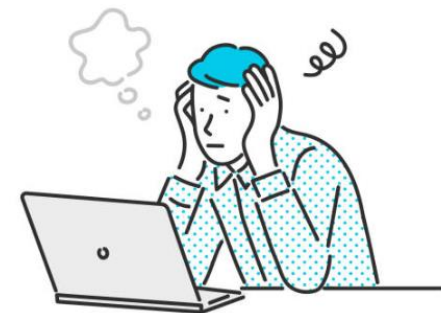


# こんな課題を持っていませんか？

データベースのサーバリプレイス、ミドルウェアのバージョンアップ時のデータ移行にて

- 本番DBに**負荷をかけずに**新DBにデータを移行（コピー）したい
- DBのデータを**リアルタイムに**別DBへ移行（コピー）したい
- データを取得する対象DBにエージェントなどのアプリは**インストールしたくない**
- **違う種類のDBに**データを移行（コピー）したい（例：Oracle⇒Snowflakeなど）

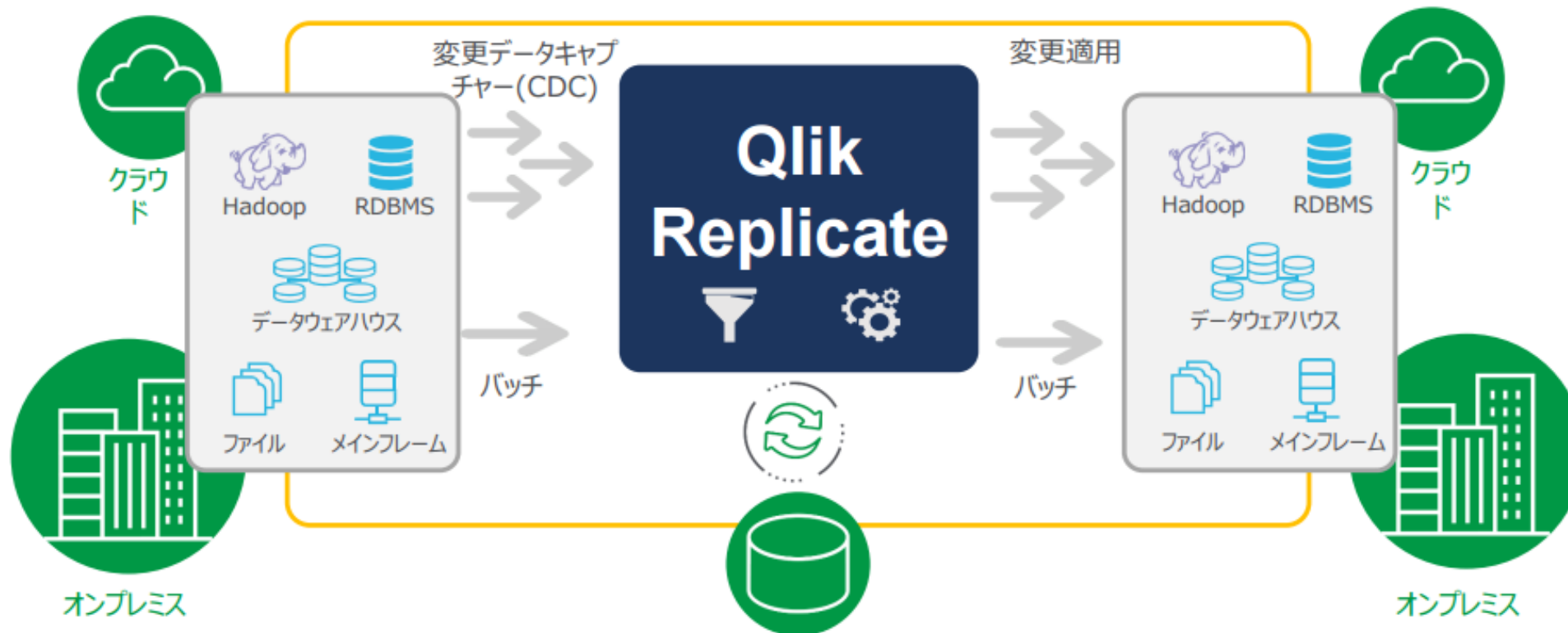


これらの課題をすべて解決できます

# Qlik Replicate

データソースへの影響や負荷を最小限に抑えるエージェントレスのCDC

- リアルタイム：インメモリで高速にデータを転送
- エージェントレス：データソースにエージェントの導入不要。データソースへの負荷の影響も最小限
- 異種システム間のデータ転送：メインフレームやSAPを含む多種のデータソースをサポート



# Qlik Replicate 移行事例



- 対象システム：基幹システム（会員情報管理DB）
- 課題
  - 移行したいが停止時間が3時間しか取れない
  - 移行対象データベースが**300GB/90テーブル**（8000万会員データ）
  - 短時間にデータ整合性を確認するためにどうするか
- 対策案：
  - Qlik Replicateでリアルタイムでデータ連携を利用して移行
  - データ整合性は、HASH値のSUMを取得することで2億件/300GBのデータ比較を10分で完了

移行元データベース	同期ツール	移行先データベース
Oracle10g 3node RAC / AIX	Qlik Replicate	Oracle11g Exadata 3node RAC



# Qlik Replicate リアルタイム同期事例 (メガバンク様)

## <Qlik Replicate導入後>

- Replicateでリアルタイムにデータ連携
- (DB2:60GB+Oracle11g:120GB)
  - ソースDBに対して低負荷となった
  - 全データの連携が可能となった
  - 異種データベースを含めたデータ連携方式の一本化で運用負荷を低減
  - 他システムのデータベース連携にも展開可能

移行元データベース	同期ツール	移行先データベース
IBM/DB2 9.7 Oracle11.2	Qlik Replicate	Oracle12.2

